

JAAS News 第155号をお届けします

一般社団法人シニア社会学会・事務局 2012年4月20日

＜ もくじ ＞	
1. 2012年度大会・総会概要のお知らせ	1
2. 東日本大震災から1年が過ぎて	1
3. 研究会からのお知らせ	2
4. リレートーク『日に新た』第3回	3
5. 団体活動報告『つながろう！つなげよう！広げよう！』第2回	3
6. シニア社会学会からのお知らせ	4

1. 2012年度大会・総会概要のお知らせ

大会テーマ：「震災とまちづくり ～今、私たちに何ができるのか」

趣旨：

2011年3月11日に発生した東日本大震災は、これまでにないほど広範囲にわたって大きな被害をもたらしました。地震と津波、それに続く福島原発事故による死者と行方不明者は2万人を超え、家族、財産、仕事を失って、今なお苦難に満ちた生活を強いられている方々が少なくありません。その一方で、被災地において、新しいコミュニティ創りへの取組みが始まっていることに注目すべきでしょう。

遠くない将来、首都圏直下型地震の発生が予測されています。東日本大震災の経験は、私たちに多くのことを教えてくれるはずですが、ハードの面でもソフトの面でも、災害に強いまちを創り上げるには、どうしたらよいのか。災害に直面した時、私達は、どのように対処し、行動すべきかを考え、明日に備えたいと思います。

開催日：2012年6月30日（土）

会 場：お茶の水女子大学 本館3階 306教室

2012年度 一般社団法人シニア社会学会定時総会・大会プログラム概要	
時 間	内 容
＜第一部 一般社団法人シニア社会学会定時総会＞	
10:00～10:40	総会
10:50～11:40	学会の事業報告
＜第二部 一般社団法人シニア社会学会大会＞	
大会テーマ：「震災とまちづくり～今、私たちに何ができるのか」	
12:45～16:30	基調講演・パネルディスカッション等
＜第三部 懇親交流会＞	
16:45～18:00	懇親交流会（会場：お茶の水女子大学 生協食堂マルシェ）

2. 東日本大震災から1年が過ぎて

千年に一度といわれる東日本大震災。2011年3月11日から時が止まったように感じましたが、早いもので、すでに1年が過ぎました。被災地の復興がなかなか進まないにもかかわらず、中央の政界は混乱をきわめ、地方自治体は中央からの指示を待ちながら手をこまねいている状況にいららさせられている人も少なくないでしょう。しかし、民間からのボランティアや義捐金がたくさん集まり、沿岸部では自力で事業を立ち上げる人びとが現れるようになったことを大変頼もしく思います。

一般社団法人シニア社会学会では、会員の皆様や大会・研究会に参加していただいた方々か

らの義捐金263,100円を、昨年7月5日にあしなが育英会にお届けしました。震災遺児たちを支援するために、いち早く立ち上がったあしなが育英会の活動は、世代間の対立ではなく、連帯と協働を求める当学会の目標に、もっともふさわしいと考えました。

その後、秋の連続講座、2012年春の社会福祉法人東京栄和会なぎさ和楽苑との共催による連続講座、研究会などの折に参加者にご協力いただき、去る3月30日にあしなが育英会の「東北レインボーハウス」建設のための基金に、116,500円を寄付いたしました。「東北レインボーハウス」は、父や母を失い、被災地の惨状を目撃して心に傷を負った子どもたちの心のケアセンターとなるもので、仙台に本部を置き、沿岸部の町や市にサテライトを設置することを予定しています。目標額は35億円ですが、1月23日現在、半分ほどしか集まっていないとのこと。私たちのささやかな寄付が、いくらかでもお役に立てることを願っております。

今後とも、機会があるごとに、皆様からのご寄付をお願いするかと存じますが、その折にはご協力のほどよろしくお願い致します。

2012年4月

一般社団法人シニア社会学会会長
袖井孝子

◆あしなが育英会よりの礼状◆

東日本大震災で犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意を捧げ被災された方々には心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

このたびは、東日本大地震・津波遺児支援など本会の事業にご賛同いただき暖かいご寄付を賜り誠にありがとうございます。本会は災害や病気、自死（自殺）で保護者を亡くし、または保護者が重度の後遺障害で働けず教育費に困っている高校生や大学・専門学校生等の貸与・給付で進学を支援するとともに、小中学生以上の遺児には心のケアを行い、将来、広く人類社会に貢献する人材の育成に鋭意取り組んでおります。

深刻化する不況の影響で遺児家庭の生活はさらに困窮化しており、奨学金等による教育支援は依然として必要です。遺児家族が貧困から脱出する唯一の途は子どもが就職して自立することです。若者の就職難が続く中、遺児家庭の多くは大学・専門学校への進学を希望しております。

本会は「教育こそが遺児の未来を切り開く」を信念として、保護者からの仕送りなしでも大学進学が可能な学生寮のさらなる充実を図ります。また、遺児が社会に力強く歩み出していけるよう、「小学生のつどい」や、小中学生遺児を対象とした「レインボーハウス」での心のケア活動にも一層力を注ぎます。東日本大震災遺児のための心のケアも開始しました。さらに、神戸の震災遺児の恩返し運動から始まった海外遺児支援においても、世界の遺児一人ひとりの自助・自立へとつながる運動に発展させてまいります。

みなさまのご寄付は奨学金や心のケア活動として遺児の夢や希望になり、世代を超えて引き継がれます。今後とも一人でも多くの遺児が夢に向かって人生を歩むことができますよう、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

2012年4月4日

あしなが育英会
会長 玉井義臣

3. 研究会からのお知らせ

◆第59回社会保障研究会のお知らせ

1) 日時: 2012年5月24日(木) 18:00~

- 2) 場所: 高齢者生活協同組合会議室 (光文社ビル6F)
- 3) 講師: 大西友弘先生 (内閣府社会保障改革担当室企画官)
- 4) テーマ: 社会保障と税の一体改革

お問い合わせ、参加申込は事務局佐藤[fujiko11kasei11ocha@yahoo.co.jp]までご連絡下さい。

◆第2回「シニア社会の正義」研究会開催のご案内

濱口研究会は、新・研究会がスタートしました。「21世紀の倫理」をより深く掘り下げることをコンセプトに、マイケル・サンデル著『これからの「正義」の話しよう』(ハヤカワ文庫版)をたたき台にして、シニア社会の「正義」について語り合い、大きな曲がり角にある、いまの時代の生きかたを探ります。是非多数の方のご参加をお待ちしています。

- 1) 日 時: 2012年4月27日(金) 16:00~18:00
(開催曜日にご注意ください)

2) 場 所: 早稲田大学国際会議場4階第6共同研究室

3) テーマ: リポート提出と意見交換

各自「身近な正義に関わると思われる事柄をピックアップして、自分なりに『正義とは何だろう』という問いを設定し、それに対する『解答』を提示する。」
A-4用紙1枚程度にまとめ、20部コピーして持参する。

4) その他: 研究会参加費として300円を徴収させていただきます。

お問い合わせは、事務局島村までお願いします。

4. リレートーク 『日に新た』 第3回

リレートーク第3回目は、第1回目をご担当いただきました濱口副会長が座長を務められています「シニア社会の正義」研究会会員・大木壯次氏です。

シニアの「働き方」への社会的認知度を・・・

6年前から「新しい働き方研究会」の代表をしている。川越市に住んでいる私の地元市民の任意団体である。発足当時は「団塊の世代」の60歳定年第一陣の地域へのソフトランディングをどうするかということが私にとっての大きな関心事であった。

シニアの雇用情勢は2003年から2007年にかけては改善されたが、近年は悪化傾向にある。現実を見ると、リタイア後のシニアの働き方の大半はボランティア活動である。

平成23年度『高齢社会白書』でも指摘されているが、日本の高齢者の就業意欲は高く、今後、労働力人口の減少と高齢化が同時進行することを考えると、高齢者が年齢にかかわらず、働き続けたり、起業できる環境を整えることが重要である。そこで、ボランティア活動を含めたシニアの「働き方」について、「労働」という既成概念の枠を広げて考える必要があると思う。すでにこの点については秋山憲治が自著『誰のための労働か』(学文社2004年)でも述べているが、残念ながら、まだ社会的な認知度は低いと言わざるをえない。

5. 団体活動報告『つながろう! つなげよう! 広げよう!』第2回

第21回リセンス勉強会のご案内

当学会会員の三田資子氏が主催する勉強会です。リセンス勉強会とは、「“RE-SENSE (リセンス) = 新たな認識、価値観” を発信することを目指し、ブレイン・コミュニケーションズが企画主催する参加型トーク・イベント」のことで、廃校になった学校の教室を会場に、さまざまな分野からご専門家を講師としてお招きし、先生からの問題提起を元に、40~50名の参加者がテーマについて討論、議論を交わしていく“大人のホームルーム”です。

ぜひ御一緒に、じっくり語り合いませんか。あなたのお越しをお待ちしています。

<第21回リセンス勉強会>

テーマ：『女系天皇、女性皇族 ～これでいいのか、日本の皇室～』

野田政権が緊急課題として取り上げている「女性宮家」創設を柱とした皇室典範の改正ですが、そもそも“女性宮家・女性皇族”“女系天皇”って!? “万世一系”って一体・・・!?

後継者と世代交代にまつわる課題は、いつの世も、いかなる職業においても一筋縄ではいきません。ましてや「天皇家」という日本国の根幹にかかわる特別なご存在の有様について、私たち国民にはなかなかわからないことだらけではないでしょうか。

明治天皇の玄孫で旧皇族の竹田恒泰氏。TVなど各種メディアで活躍の“皇室コメンテーター”に「日本の皇室のすべて」を語りつくしていただきます。

講師：竹田 恒泰（たけだ・つねやす）氏、作家・慶應義塾大学講師

日時：4月23日（月） 19:00～20:30

会場：芸能花伝舎（旧淀橋第三小学校）新宿区西新宿6-12-30

最寄り駅：丸の内線「西新宿駅」出口2から徒歩6分。

大江戸線「都庁前駅」出口A5から徒歩7分。

※詳細は下記ホームページをご参照ください。

<http://www.brain-communications.jp/rg/index.html>

参加費：2,500円

申込先：株式会社ブレイン・コミュニケーションズ

TEL：03-3288-6981 FAX：03-3288-7307

担当：三田資子（当学会会員） mita@brain-communications.jp

6. シニア社会学会からのお知らせ

1. 原稿の募集

リレートーク『日に新た』、地域活動報告『つながろう！つなげよう！広げよう！』の原稿を自薦・他薦を問わず広く募集します。詳細は事務局までお問い合わせください。皆さまからのご応募をお待ちしています。

2. 2012年度年会費納入について

当会は4月から新年度が始まっております。総会関係資料につきましては5月中旬に発送予定です。つきましては、既に新年度の年会費納入を受け付けていますので、下記口座へお振込みください。

振込先・郵便振替：口座番号 00110-2-123821

口座名：一般社団法人シニア社会学会

・銀行振込：みずほ銀行 渋谷支店 普通口座 1322265

口座名：一般社団法人シニア社会学会

一般社団法人シニア社会学会・事務局（月・水・金オープン）
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-15-5 パールビル4階
電話&FAX：(03) 5778-4728
E-mail：jaas@circus.ocn.ne.jp URL：<http://www.jaas.jp/>